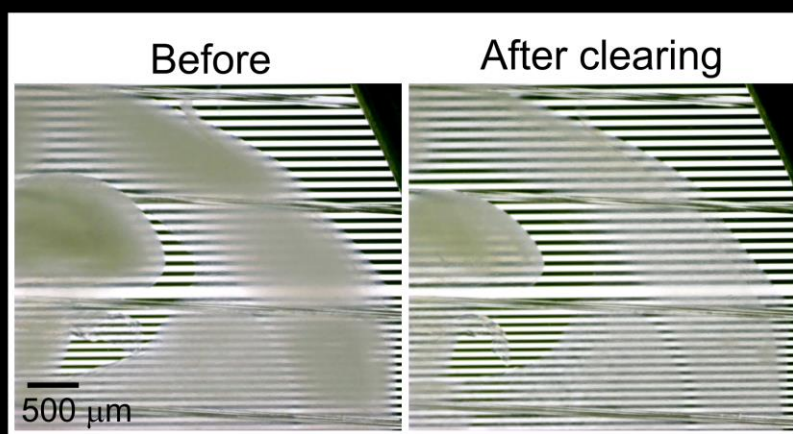
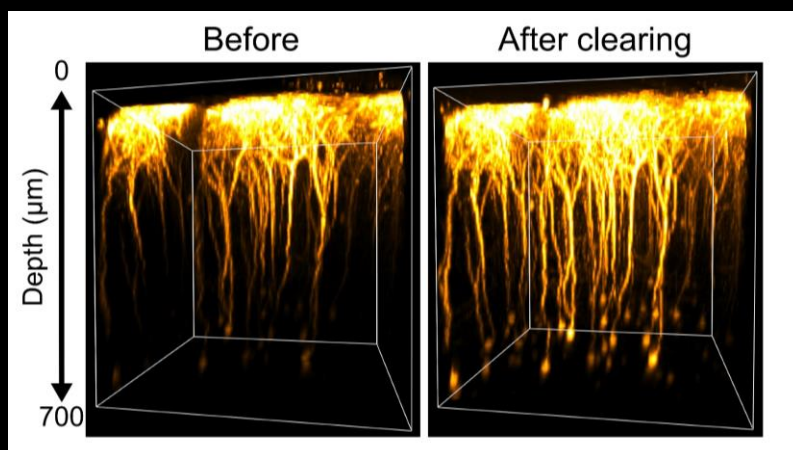


透明化技術による神経回路研究



今井 猛 先生

九州大学大学院医学研究院
疾患情報研究分野 教授



DATE: 9/18 FRI 16:00-17:00

近年、固定標本のための組織透明化技術の改良が進み、蛍光イメージングによって3次元的な形態情報を取得することが容易になった。例えば、神経回路のどこにどのような神経突起やシナプスが作られるのかを詳しく解析することが可能となった。我々はまた、機能を損なうことなく、生きた脳組織を透明化できる試薬も開発し、深部ライブイメージングへの応用を実現した。本講演では、こうした技術開発によってもたらされる今後の神経回路研究について議論したい。

参加方法

会場：大阪大学・ニコンイメージングセンター（大阪大学医学系研究科 臨床研究棟 L階）
ご所属、お名前を記載の上、register@handai-nic.com宛にご連絡ください。

オンライン：ZOOMにて実施します。下記フォームよりお申込みください。
<https://go.healthcare.nikon.com/l/924973/2026-07-09/315bsq>

お問合せ

株式会社ニコンソリューションズ バイオサイエンス営業本部
Email: Nsl-bio.Marketing@nikon.com



オンライン参加
申込フォーム